



万里一空

御津中学校 校長室だより
令和7年1月7日 No.5

3 学期始業式 式辞



新年あけましておめでとうございます。皆さんは、2025年はどんな1年にしたいと考えていますか？

「1年の計は元旦にあり」という諺があります。

物事を始めるには最初にきちんと目標を掲げ、それを達成する計画を立てることが大切だということです。

目標を掲げると何がいいのか5つ挙げてみます。

1. 目標があるとやることが明確になる。
2. 目標から逆算することで、今やること、次にやることのステップが見えてきてこれが計画や方法となる。
3. 脳科学の観点から、人は問題を認識し、関心をもつことで脳の働きが変わる。
4. 目標が明確になると、人は無意識化の中でも目標を達成する方法を考えるようになる。
5. 目標設定は現実と目標までのギャップ、つまり課題・問題点が見える化できる。

重要なのは、目標に期限を設けることです。期限のない目標は、「こうなったらいいな」というただの願望、あるいは妄想で終わってしまいます。冬休みの宿題が、期限内に終わるのも、3学期始業式までという期限があるからです。人は不思議なもので、期限があると「その期限に間に合わせよう」とする力が働きます。そしてそれを達成するための見通しを考えます。目標も同じです。期限が必要です。期限は、1年であったり、1カ月、1週間だったり、内容や目標に応じて変わってきます。期限が決まれば、あとはやるのみです。

また、3学期は次年度のゼロ学期とも言われます。

1年生は、2年生のゼロ学期です。何事にも厳しく、尊敬され、頼りになる先輩になるための準備をしてください。

2年生は、3年生のゼロ学期です。義務教育最終学年であり、御津中の最高学年でもあります。誰からも一目置かれる御津中生になる準備をしてください。

3年生は、進路の実現と、将来の夢へ一歩踏み出す1年となります。卒業まで一瞬です。常在戦場。人生の方向が決まってしまう大事な一瞬である自覚をもち、準備を怠らないでください。

今日は、7日です。7日になってもまだ計画を立ててない人は、少し焦ってください。目標がなければ、計画も立てられず、問題点もわからず何をしていいのかもわかりません。

まずは、今日目標を掲げ、計画を立てていきましょう。

令和7年1月7日
峯村 邦泰